

札幌学院大学言語学談話会（総合研究所特設部会）第100回記念会

2019年9月15日（日）

札幌学院大学G館8階ラウンジ（江別市文京台11）

（日曜・祝日のため、大学の建物には3号館守衛受付を経てお入りいただきます。ご承知おきください。）
（本企画は科学研究費助成事業間接経費による2019年度札幌学院大学研究活動活性化事業の一環です。）

プログラム

12:30 開会、発表者の自己紹介と2分間トーク、ポスターセッション

17:00 終了

17:30 祝賀・懇親会

（同会場、会費3,000円、持ち込み可。どなたでも奮ってご参加ください。当日飛び入りも歓迎ですが、参加ご希望のかたはあらかじめokuda@sgu.ac.jpまでお知らせいただくと幸いです。）

発表者・タイトル

（アイウエオ順。発表はすべてポスターです。開会時にそれぞれの発表者から、自己紹介と発表内容の紹介を兼ねた2分間程度のスピーチを行います。）

- 揚妻祐樹（藤女子大学） 明治期小説の会話文をめぐる一〈無人称の語り〉と一〈三人称の語り〉一
- 奥田統己（札幌学院大学） アイヌ口頭文芸の自叙体再考一人称、話法、情報構造一
- 岸本宜久（札幌学院大学） アイヌ語の複雑述語における自動詞を考える一とくに、いわゆる助動詞構文において一
- 小西正人（北海道文教大学） 状態変化の方向と「ている」
- 小林美紀（国立アイヌ民族博物館設立準備室） アイヌ語の動詞的形式の統合と結合価
- 佐々木冠（立命館大学） 出力間忠実性制約の有効性：千葉県南房総市三芳方言を例に
- Kate Sato (Hokkaido University of Science) Issues arising from of a 'Can Do' descriptor analysis from Unit 5 of the 'We Can' Elementary School English text book.
- 眞田敬介（札幌学院大学） 根源的 must のさらなる使用依拠的研究に向けて一周辺部に生起する評言節 I must say の談話機能分析一
- 白石英才（札幌学院大学） つながるサハリン：本学におけるニヴフ語研究の歴史
- Helen Takahashi (Sapporo Gakuin University) An introduction to Welsh and its survival and revival
- 竹野谷みゆき（東洋大学） Identity construction practices in Toastmasters Club activities
- 田村早苗（北星学園大学） コトダ／コトダロウ構文と談話情報更新の分析モデル
- Don Hinkelman (Sapporo Gakuin University) Tandem Learning Theory for Combining English/ Nihongo Foreign Language Education
- 深澤美香（国立アイヌ民族博物館設立準備室） アイヌ語基礎語彙の地理的分布とパターンについて一服部・知里（1960）のデータから一
- 松浦年男（北星学園大学） 日本語諸方言における有声促音の類型論に向けて
- 山越康裕（東京外国語大学AA研） モンゴル諸語の動詞屈折体系の記述を再考する：2014年以降の研究の流れを内省して

（連絡係：奥田統己 okuda@sgu.ac.jp）